



JA
広報

そらちみなみ

新年号

2010 Vol. 24



2011
JA SORACHIMINAMI

明けましておめでとうございます

組合員の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
本年もご家族皆様が健康で良い年でありますようご祈念いたします。

輝く新年を迎えて



代表理事組合長
大友伸彦



代表理事専務
中島孝幸

謹賀新年 組合員をはじめご家族の皆様が、輝かしい平成23年の新春をご健勝で迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。
常日頃より当組合の各事業に特段なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、「そらち南農業協同組合」が発足して約2年が経過し、この間に組合員各位より、貴重なご意見とご要望をいただきながら、よりよい組合となるよう役職員一丸となって運営し、合併農協としての形が出来つつあると感じており、これもひとえに組合員各位のご指導の賜物と重ねて心より御礼を申し上げます。

さて、昨年の作況は、春先の不順な天候により春耕期の作業は大幅に遅延しました。6月からは一転して天候に恵まれ、作物は順調な生育を回復したように思われましたが、7月～8月の記録的な猛暑と定期的な大雨により、畑作物や野菜、花きを中心に高温障害と湿害の影響を受け、基幹作物である馬鈴薯・玉葱・ビートは小玉傾向で2～3割の減収となりました。

水稲においても豊作が期待されましたが、茎数の不足に加え、いもち病の部分発生により平年をやや下回る作況となり、残念ながら豊稔の秋には届かない南空知99の作況となりました。また、酪農も高温の影響で乳量が落ち込むなどの被害がありました。

この様な状況に対応するためJAと致しましては各農畜産物や政策支援金などの仮払いを積極的に行うとともに、被害を受けた組合員を中心に1%の低利な特別対策資金を用意して組合員の年度末クミカン精算に向けて、組織を挙げて対応致しました。

農業を取り巻く国際情勢はリーマンショック以降の世界的な景気低迷が続く中、WTOやEPA交渉などの自由貿易体制促進に向けた交渉が加速されつつあり、11月に横浜で開催されたAPECに向け、政府が例外なき関税撤廃に向けたTPPの検討に入る閣議決定を、唐突に、国民に十分な説明もないままに行いました。食料安全保障や地域経済そして農業という生命産業を軽視する今回の決定は極めて遺憾で誠に憂慮される事態であります。

今後農業に対する閉塞感がますます強まり、担い手農業者の営農意欲が損なわれるようなTPPへの参加表明は断固阻止しなければなりません。我々は農業だけでなく地方行政や地域産業、住民、消費者と一致団結し「オール北海道」で反対・阻止いたします。

また平成22年は米の戸別所得補償制度のモデル事業が開始されましたが、結果的には業者が米を買い叩く主な要因となり、政府の自給対策の放置により米価は限りなく下り続け、残念ながら期待を裏切る結果となりました。

平成23年度から本格実施される畑作の戸別所得補償制度や転作に係る水田活用交付金の産地資金が、農業や生産者にとって真に有効な政策となるようJAグループは総力を挙げ与党・政府に対し、農業者が「意欲と誇り」を持てる政策の実現に向けた要求を積極的に行って参ります。

また、地元においても行政をはじめ各農業団体と緊密に連携し、生産現場の混乱を招かない制度の実現を目指して参ります。

このように農業に対して依然として先の見えない厳しい状況が続いていますが、非常に困難な時こそ組合員がJAへ結集し、力を合わせて難局を乗り越えて行かなければなりません。

本年は合併3年目に入ります。合併時に示した「新JAプラン」の進捗状況を総体的に検証し、年度末に新たな3カ年計画を策定し、地域の農業の持続的発展を目指します。

また新たな年は協同組合の原点である「相互扶助」の精神を常に確認しながら積極的な事業展開を図り、地域の農業と組合員の「営農と生活」を守るため、今後も役職員一同、最善を尽くして参りますので、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

新たな年は共にご健勝で豊稔の出来秋を迎えることが出来ますよう、心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつと致します。



新年のご挨拶

北海道農業協同組合中央会会長

飛田 稔 章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成23年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年の北海道農業は、まさに異常気象にみまわれた1年でありました。春先の天候不順が一転し6月には好天に恵まれ、豊作の出来秋に大きな期待を高めました。夏以降、猛暑・豪雨等により、作目全般にわたり総じて収量低下や品質低下が見られ、生産者・JAの努力が報われない厳しい出来秋となりました。

また、北海道農業は、農業者の高齢化と担い手の不足など、地域農業の構造変化が続く中で、農地制度改革や食料・農業・農村基本計画の見直し、平成22年の米モデル対策を経て平成23年は水田経営に加え畑作経営で実施される戸別所得補償制度など農業政策は大きな転換期を迎えております。

特にTPP（環太平洋連携協定）に関しては、菅首相の所信表明演説での唐突な参加検討の表明以来、国内は激震が走り大きく揺れています。JAグループ北海道は、この問題が北海道にとって重大な事柄であり、経済団体・消費者団体などとも連携し、JAグループ北海道をはじめ漁業・林業に加え、道経連・道消費者協会等56団体共催のもとにオール北海道で昨年11月12日『地域社会のあり方等「この国のかたち」を問う道民総決起大会』を開催し、1700人もの参加をいただき「交渉参加の断固阻止」を訴えました。大会アピールをうけ、直ちに「北海道農業・農村確立連絡会議」として、北海道知事らとともに、政府や与野党に「農業者はしっかりと生産し、国民にとって大事な食料を供給するという、この基本を崩さないよう」強く要請いたしました。

この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態であり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことはできません。今後北海道の総力を挙げて強力な運動を展開してまいります。

さて、本年は『協同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業」』を主題に開催した第26回JA北海道大会の実践2年目を迎えます。この決議事項である「北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦」は、国民の命の根源である食料生産を担う組合員が安心して農業経営に従事し、さらなるステップアップを図り、食料自給率の向上に寄与し安全・安心な農畜産物の安定供給を通じて、消費者の皆さんに北海道農業を応援していただくための取り組みです。

また、JA経営では「協同と信頼の絆で築く新時代のJA」の実践によって、経営の健全化と強靱な経営基盤を確立し、組合員の期待に応じられる高度な事業機能を有するJAとなることをめざすものであります。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年こそは災害がなく、豊穡の出来秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の「卯年」となりますよう心から祈念申しあげ、新年のご挨拶いたします。



新年を迎えて

さらら南農協青年部長

橋本尚彦

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をご健勝で迎えられました事を心より御慶び申し上げます。また、平素より私達青年部活動に對しまして多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今年、平成23年度青年部部長という大役を仰せつかり、今改めて責任の重さを痛感している所で御座います。

さて、昨年を振り返ってみますと、春先の低温と日照不足により、春作業が大幅に遅れ、作物も心配されました。また、7月から8月の記録的猛暑、大雨により高温障害や、湿害と言った影響を受けました。

水稲は、高温によりいもち病の発生が多くの圃場で見られ、平年よりも約2週間早い収穫となり、作況指数は全国作況指数98・全道98・南空知99と発表され、品質についても整粒はあるものの、腹白・乳白米が全国的に多く発生した状況です。

畑作物も低温に次ぐ高温と異常気象の状況を大きく受け、麦の粒流不足がめだち、野菜についても収穫量や正比率が大きく落ち込む状況となりました。

農業情勢では世界的な不況の中、自由貿易体制強化に向けた交渉が強まるなかで環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への参加検討が進められており、状況は悪化の一途を辿っております。

今後、このままTPPへの参加が決まると農産物価格の下落や、食料自給率の低下を招き、日本農業に深刻な影響を及ぼすこととなるでしょう。

そのような向かい風が強い中ではありますが、我々青年部は盟友一丸となって組織強化に努め、消費者へのPR活動等に積極的に取り組んで参りました。

青年部活動を振り返って見ますと、2月下旬に行ったスノーメッセでは、栗山農産物検査場にて雪山をつくり「夢に向かって、さあ！ECCO」と文字を彫り、環境調和と、明日への農業に期待を込め、そらち南農協青年部からメッセを発信致しました。

7月には白石区民ふるさと祭にて、農畜産物のPR即売会を実施し、我々が生産した安全で安心な農産物を直接、消費者へPRすることができました。11月にはJA職員との交流会を開催し、話す機会のなかつた盟友も職員との親睦を深めることができ、有意義な活動となりました。

また、食農教育事業については、栗山支部では白石区青少年育成協議会を招き、細山拓也氏圃場にて田植え・稲刈り体験ツアーを行いました。由仁支部では由仁小学校5年生を対象に川合昭文氏圃場にて田植え・稲刈りを行ったほか、南広の定植から収穫までの栽培体験を行いました。三川支部では、三川小学校の全校児童を対象に数種類の野菜を定植・収穫作業を行いました。

また、他の地区との交流を大事にし、全道青年部大会、空知青年部大会、南部ブロックスポーツ大会を始めJAみねのふ祭への参加やJA月形青年部との交流会など、各地区の盟友と交流を図って参りました。

農業を取り巻く環境は、日々刻々と変化し、益々不安感を伴う厳しい時期ですが、我々JA青年部は、地域住民と農業を基盤とした地域社会を築く為、生産性の高い農業の確立と所得確保対策を求め、より安全で安心な農畜産物の生産と「食と農の大切さ」を訴えて行きたいと考えております。今後とも一層盟友の協力を得て、参加しやすい事業の展開と意見・要望を取り入れながら青年部史の1ページを作り上げたいと考えています。

このように様々な青年部活動ができたのも、盟友の協力は勿論のことですが、何よりも盟友のご家族、そして関係機関の皆様・諸先輩の方々の深いご理解、ご協力があったからこそです。新年度の青年部事業推進にあたり、昨年同様にご指導・ご鞭撻の程を宜しく御願い致します。

結びとなりますが、皆様を始め、ご家族がご健勝で豊穡の秋を迎えられることを心よりご祈念致しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

新年の、挨拶

さらら南農協女性部部長

鈴木恵子



平成23年の新春を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。

部員の皆様には、輝かしい新年をご家族と共に、ご健康でお迎えのことと存じます。

昨年は、異常気象と言うか、猛暑や集中豪雨などの被害を受け収量や品質ともに悪く、私達農家経済にも大きな影響を及ぼす結果となりました。

また、8月に入り「TPP」への参加が懸念されるなど、今日の農業情勢は非常に不安定になっております。

このような状況だからこそ女性の視点・役割に大きな期待が寄せられていると存じます。

私達も合併して二年目がすぎようとしています。その中で色々な人との交流で勉強し、自分自身の向上の場として女性部を活用して欲しいと思います。

どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

本年も豊穡の出来秋を迎えることが出来ますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

今年もよろしく お願いいたします

JAそらち南 役員

代表理事組合長 大友伸彦
代表理事専務 中島孝幸
常務理事 佐々木 禎
筆頭理事 北 輝男
理事 石川 富夫
理事 松井 隆典
理事 山本 博行
理事 細山 孝一
理事 国田 俊幸
理事 橋場 一敏
理事 清水 哲雄
理事 高嶋 雅彦
代表監事 國岡 正好
監事 萩生田 祥潔
常勤監事 松岡 裕
員外監事 角田 伸慶

そらち南農協青年部

部長 橋本 尚彦
副部長 細山 拓也
副部長 吉本 聖二
書記 長 上田 喜也
事業部長 水上 秀樹
事業部長 南 洋一
監事 名内 稔弘
監事 川合 央記
部長 鈴木 恵子
副部長 杉本 信子
副部長 高畑 春代
監事 小泉 直美
監事 石川 文子
委員 長 羽賀 直文
副委員長 大塚 敏史
書記 長 山田 正人
総務部長 井内 猛
農政部長 森長 正徳
経済部長 杉本 淳久
組織部長 河端 英利
事務局書記 大林 典子
課長 佐野 弘光

栗山町農民協議会

委員長 藤本 光行
副委員長 山本 強
副委員長 鳥村 正行
書記 長 大久保 明義
書記次長 寺 雅彦
事務局 渡辺 千賀子
理事長 椿原 紀昭
副理事長 中島 孝幸
事務局次長 島 雅昭
事務局次長 福田 伸明
支所 長 佐々木 右治
地域第一係長 阿部 達男
地域第二係長 国枝 尚書
専門普及指導員 富田 信夫
専門普及指導員 猫塚 久美子
専門普及指導員 成松 靖
専門普及指導員 齋藤 今日子
専門普及指導員 平門 隆良
普及指導員 上原 智子

「JAそらち南」ゆめびりか 生産組合

組合 長 南坂 明憲
副組合 長 岩崎 俊博

そらち南減農薬米生産組合

組合 長 高嶋 雅彦
副組合 長 井澤 雅彦

副組合 長 梅田 健一
監事 尾上 敬二
監事 日置 正敏

そらち南農協米作研究会

部 会 長 橋本 克己
副 会 長 塚本 政紀
会 計 川畑 憲吾
監事 長 谷川 誠
監事 藤本 光行

そらち南農協米穀振興施設「由緒」運営委員会

委員 長 大友 伸彦
副委員 長 石川 富夫
副委員 長 松田 一博

そらち南農協米穀振興施設「栗山地区」運営委員会

委員 長 大友 伸彦
副委員 長 中島 孝幸
副委員 長 北 輝男

12月10日現在の役員を掲載しております。

そらち南農協青乾燗調製施設 由仁地区 運営委員会

委員長 石川 富夫
副委員長 高嶋 雅彦

そらち南農協大豆燗調製施設 羅山地区 運営委員会

委員長 大友 伸彦
副委員長 中島 孝幸
副委員長 北 輝男

そらち南麦・豆類採種組合

組合長 芦澤 功
副組合長 藤田 淳
副組合長 笹谷 和広
会 計 荻野 一彦

そらち南農協てん菜振興会

監 事 井内 弘
監 事 井波 俊一

会 長 権堂 孝幸
副 会 長 高田 信夫
監 事 背戸 孝義
監 事 宗像 政則

南空知玉葱振興会

会 長 西田 秀樹
副 会 長 前田 透
副 会 長 村口 学
会 計 森出 義弘
監 事 西山 健治
監 事 岩崎 俊博

JAそらち南由仁まごころ玉葱部会

会 長 黒田 良行
副 会 長 岩崎 俊博

会 計 水野 宏哉
監 事 村口 学
監 事 中嶋 秀夫

南空知南瓜振興会

会 長 馬場 克泰
副 会 長 新山 春義
副 会 長 碓井 晴美
会 計 川端 敦

監 事 杉本 道哉
監 事 新谷 雄二

栗山町「栗マロン」研究会

会 長 大平 逸男
副 会 長 柴田 重夫
副 会 長 日置 正敏

グリーンヒル生産振興会

監 事 佐藤 貞男
監 事 井波 俊一
会 長 溝口 馨

そらち南農協食用馬鈴薯部会

部 会 長 浅川 景徳
副 部 会 長 橋本 尚彦

会 計 吉野 弘恭
監 事 森本 淳
監 事 大塚 敏史

そらち南農協加工馬鈴薯部会

部 会 長 波 政一
副 部 会 長 砂田 正春
会 計 羽賀 丈恭
監 事 小松 豊和

そらち南ジャガキッズ研究会

監 事 桜間 弘晃

会 長 斉藤 栄吉
副 会 長 南坂 明憲
会 計 清水 清
監 事 高野 博康
監 事 元田 隆

そらち南農協羅山地区種馬鈴し共済運営委員会

会 長 大友 伸彦
副 会 長 中島 孝幸
副 会 長 正井 文雄
副 会 長 橋場 一敏

そらち南農協由仁地区種馬鈴し共済肝煎協議会

会 長 石川 富夫
副 会 長 高嶋 雅彦
副 会 長 吉田 秀弘

そらち南農協種馬鈴し協議会

会 長 正井 文雄
副 会 長 吉田 秀弘
監 事 上野 祐司
監 事 北 輝男

由仁町種馬鈴薯採種組合連絡協議会

会 長 吉田 秀弘
副 会 長 太田 智朗
監 事 竹谷 仁男
監 事 上野 祐司

栗山町種馬鈴薯採種組合

組合長 正井 文雄
副組合長 橋場 一敏
会 計 日置 正敏
監 事 北 輝男
監 事 芦澤 功

そらち南農協長葱部会

会 長 棚村 優
副 会 長 中嶋 常隆
副 会 長 長尾 康司
監 事 長谷川 誠
監 事 角 昌幸

そらち南農協軟白長葱部会

会 長 井沢 雅彦
副 会 長 水木 稔
監 事 北村 正信

そらち南農協ほうれん草部会

会長・会計 水上 信市
副会長・監事 池田 茂幸

南空知花き生産組合

組合長 田中 秀幸
副組合長 工藤 正
副組合長 浜 雅文
副組合長 真保 敏昭

そらち南農協花き生産組合

監 事 国田 俊雄
監 事 細田 保治

組合長 木戸 博文
副組合長 刈野 巖
会 計 石田 博之
監 事 中山 邦夫
監 事 中村 正弘

そらち南農協ピーマン部会

会 長 杉本 誠一郎
副 会 長 岩崎 政芳
監 事 内田 雅博
監 事 中川 貞男

くりやまメロン生産組合

組合長 田村 毅

副組合長 清水 栄一

会 計 瀬尾 竜一

監 事 清水 一郎

監 事 北村 正信

由仁ナチュラルメロン組合

会 長 森田 斉

副 会 長 金山 和則

会 計 橋本 尚彦

監 事 吉本 好孝

監 事 熊林 重春

そらち南農協キャベツ部会

会 長 雨野 俊正

副 会 長 巢守 章文

副会長・会 計 河端 英利

監 事 蛇谷 靖

そらち南農協トマト部会

会 長 松本 俊一

副 会 長 水内 正博

会 計 奥野 貴司

監 事 太等 秀幸

監 事 小野 寺均

そらち南農協食用百合部会

会 長 坂口 春男

副会長・会 計 山本 洋義

監 事 仁平 拓一

そらち南農協アスパラガス部会

会 長 清水 哲矢

副 会 長 渡会 伸成

会 計 菅野 寿

監 事 上原 晃一

そらち南農協いちじく部会

会 長 大西 勝博

副会長・会 計 青山 正志

監 事 岩崎 芳延

そらち南農協育苗部会

会 長 久保 護

副会長・会 計 塚本 政紀

監 事 本村 秀明

栗山町農業経営研究会

会 長 藤島 浩吉

副 会 長 水上 忠信

副 会 長 藤田 淳

会 計 武田 孝

監 事 藤柳 一哉

監 事 清水 治広

由仁町ホイルトラクター連合会

会 長 原田 政信

副 会 長 上野 義信

副 会 長 上田 喜也

会 計 村上 和繁

栗山町耕土改良事業協会

会 長 山本 強

副 会 長 水上 忠信

会 計 長澤 哲哉

監 事 南部 政幸

監 事 高橋 浩一

そらち南RH防除組合

組 合 長 清水 治広

副 組 合 長 寺 雅彦

会 計 長尾 卓也

監 事 中島 昌一

由仁町水田農業ビジョン推進協議会

会 長 大友 伸彦

会長代理 石川 富夫

副 会 長 大畠 敏弘

副 会 長 野島 芳光

副 会 長 渡辺 修久

監 事 大塚 敏史

監 事 龍島 繁行

栗山町水田農業推進協議会

会 長 中島 孝幸

副 会 長 川畑 典雄

監 事 桂 一照

監 事 青山 悟

栗山町米麦改良協会

会 長 中島 孝幸

副 会 長 北 輝男

副 会 長 金森 正明

副 会 長 栗野 政博

監 事 清水 哲雄

由仁町米麦改良協会

会 長 大友 伸彦

会長代理 石川 富夫

副 会 長 鶴田 健一

副 会 長 羽賀 直文

監 事 龍方 利忠

監 事 田中 範之

そらち南農協水稻直播部会

会 長 元木 斎

副 会 長 賀集 優彦

会 計 寺 雅彦

監 事 東 澄

そらち南路農協議会議会

会 長 熊林 和男

副 会 長 倉知 修

書記 会 計 三谷 孝裕

監 事 黒澤 耕一

監 事 権平 敬保

そらち南乳牛検定組合

会 長 細田 治憲

副 会 長 大井 賢治

書記 会 計 倉知 修

監 事 亀田 壮将

監 事 権平 敬保

そらち南養豚振興会

会 長 石川 富夫

副 会 長 萩原 次雄

そらち南酪農ヘルパー利用組合

組 合 長 熊林 和男

副 組 合 長 黒澤 耕一

書記 会 計 権平 敬保

監 事 馬場 敏

監 事 三谷 孝裕

そらち南和牛生産組合

組 合 長 蛇谷 靖

副 組 合 長 大櫛 和矢

理 事 仁平 拓一

理 事 横井 弘一

理 事 大井 賢治

理 事 滝口 賢治

そらち南農業協同組合

参事 齊藤和邦
道参事審議役 小林淳一郎

監査室

監査室長 高崎泰彦
監査課長 白勢強

管理部

管理部長 中川昇
管理次長 鳴海秀樹
管理課長補佐 永山隆史
管理係主任 嶋田由恵
管理係 飛渡弘美
系塚瑞絵
赤尾千春
佐々木博文
加納恵子

企画審査課主任

金融部

金融部長 松村敏生
金融次長 工藤直行
金融課長 本田隆
貯金係 河合智子
清水紀子

融資係長

経営相談課長補佐 平田尚美
経営相談係長 糸塚憲士
経営相談係 新屋香菜美
瀬川沙織

共済課長 山川峰徳
共済係 森政徳

米麦係長 西澤克美
米麦係 山内一広

資材係長 菅原尚泰
資材係 立花一男

営農係 富澤演枝
販売係長 高橋正
販売査役 林保和
販売係 秋村聖
成田鮎美

渉外係長 吉尾由美子
渉外係 角屋卓実
村上大

畜産係長 田村修司
畜産係 宮本佳明

農業機械係長 久保良幸
農業機械係 吉田敏弘
中村幸夫
柳本由子
佐藤英夫

資材係長 村本守
資材係主任 長澤綱士
資材係 滝本祐輔
村田佳隆
菊池あすか
鎌田砂子
矢野忠憲
鳥井成人
中村勝博

事故サービス係 松田夢希
高橋隆二

馬鈴しよねぎ課長 岩崎孝博
馬鈴しよ係長 佐藤幸博
馬鈴しよ係 加藤大典
藤本雄太
吉野孝則
山本郁里

技術指導嘱託 佐藤英夫

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

営農部長 佐藤好則
佐野滋
高田祥太
富樫真由
高橋慎治

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

営農指導課長 棚田和也
営農指導係長 柄澤公英
営農指導課長補佐 伊藤秀次
坂森敏宣
鈴木貴子
国田好枝
尾崎政春

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

営農指導課長 棚田和也
営農指導係長 柄澤公英
営農指導課長補佐 伊藤秀次
坂森敏宣
鈴木貴子
国田好枝
尾崎政春

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

営農指導課長 棚田和也
営農指導係長 柄澤公英
営農指導課長補佐 伊藤秀次
坂森敏宣
鈴木貴子
国田好枝
尾崎政春

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

販売部長 大田義治
販売次長 高尾洋二
清水邦晃
石田清

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

販売部長 大田義治
販売次長 高尾洋二
清水邦晃
石田清

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

販売部長 大田義治
販売次長 高尾洋二
清水邦晃
石田清

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

販売部長 大田義治
販売次長 高尾洋二
清水邦晃
石田清

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

販売部長 大田義治
販売次長 高尾洋二
清水邦晃
石田清

野菜花き課長 稲田昌史
野菜花き課長補佐 岩崎慶司
野菜花き係長 後藤将孝
野菜係 大湊寿隆
高橋裕輔
佐川誠
山本由紀恵
田崎清孝
府川麻姫

由仁支所

中田政行
井上聡
市川尚巨
藤本由香
井上ちひろ
田村智奈津
千田宏美
今村栄子
村上奨
菊池まどか
辻本秋男

三川出張所

鈴木澄雄
芝山まゆみ
細川育
齊藤佳純

株式会社メリーワーク

代表取締役社長
専務取締役
常務取締役
総務部長
総務係主任
総務部総務係

大友伸彦
中島孝幸
山崎了次
宮川哲也
小林美咲
中井美希
武岡宏美
本堂みゆき

酪農ヘルパー

〈高崎輝子〉
〈櫻井宣子〉
〈田中悠基〉
〈倉知 斉〉

業務部長
業務部生活課主任
業務部生活課店員

田中明敏
白井好満
増田年保
當摩由利子

〈大石啓子〉
〈立原寿美子〉
〈松本奈緒子〉
〈加藤明美〉
〈岩部由江〉
〈錦古里伸子〉
〈富澤紀代美〉
〈中村真由美〉
〈矢野根陽子〉

△コープ三川店

〈中村みふ子〉
〈松尾 香奈〉

△コープ継立店

〈佐藤みや子〉
〈杉本 智子〉
〈岡村淑江〉
〈北村美穂〉

業務部燃料課長
燃料課長補佐
栗山給油所主任
栗山給油所係

小田島茂樹
橋場君夫
傳庄喜久夫
吉井雅哉
佐藤 満

由仁給油所主任
由仁給油所係

金山美穂
鎌田敏雄
宮本 孝
吉江友美
成澤美帆
島崎 卓

〔一〕JA正職員(出向)

〔二〕JA嘱託

〔三〕メリーワーク正職員(出向)

〔四〕メリーワーク嘱託

〔五〕メリーワーク臨時

〔六〕メリーワークパート

JA

職員 115名

嘱託職員 4名

メリーワーク
職員 22名
嘱託職員 4名

農協地区別懇談会開催

11月29日から12月2日まで農協地区別懇談会が各自治区で開催されました。

懇談会では災害資金及び来年度の営農計画書や農業者戸別所得補償制度について重点的に説明があり、出席された組合員の皆様からは様々なご意見・ご質問をいただきました。

年末に向け何かと忙しい時期にも拘らず、大勢の皆様にご出席いただきありがとうございました。

今後、各会場でいただいた質問及び回答を取りまとめ、組合員の皆様に報告させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。



11月29日 由仁地区岩内



11月30日 栗山地区鳩山

当JAに栄誉ある表彰



北海道農業研究センターからの感謝状



JA鹿児島いずみからの感謝状

10月27日、当JAに北海道農業研究センターより、生産履歴システムの普及・拡大への貢献に対する感謝状が贈呈されました。

また、10月28日には鹿児島県・JA鹿児島いずみからも、「長島地区赤土ばれいしよ20億円突破大会」において、長年に亘り優良な種芋を供給してきたことに対し、感謝状が贈呈されました。

年末・年始の業務のお知らせ

年 月 日		本部事務所 支所事務所 生産資材部 営農センター	左記のうち 金融・共済業務		給 油 所	Aコープ店舗
			窓口業務	A T M (現金自動預払機)		
平成22年12月	30日(木)	8:30～12:00	9:00～16:00	通常稼働	通常営業	通常営業
	31日(金)	休 業	休 業	休 止	7:30～16:00	9:30～16:00 (継立店休業)
平成23年1月	1日(土・祝)	休 業	休 業	休 止	休 業	休 業
	2日(日)	休 業	休 業	休 止	休 業	休 業
	3日(月)	休 業	休 業	休 止	休 業	休 業
	4日(火)	休 業	通常営業	通常稼働 (三川出張所は15:00まで)	初 売 り 7:30～15:00	初 売 り 10:00～15:00 (継立店休業)
	5日(水)	休 業	通常営業	通常稼働	通常営業	通常営業
	6日(木)	通常業務	通常営業	通常稼働	通常営業	通常営業

各種事故・トラブル発生時の連絡先

	年末年始休業日(31日～3日) および営業時間外	営業時間内(4日～)
キャッシュカード 盗難・紛失の際の 出金停止など	北海道信連システム運用課 フリーダイヤル☎0120-944-904 (31日のみ受付、1月1日～3日休業)	本 所 金 融 部 ☎72-1311 由仁支所金融共済課 ☎83-2322 継立出張所金融係 ☎75-2226 三川出張所金融共済係 ☎87-3036
ご契約のお車の 事故やトラブルに 遭われた際の連絡先	J A 共済事故受付センター フリーダイヤル☎0120-258-931	本 所 金 融 部 ☎72-1406 由仁支所金融共済課 ☎83-2322



細いワラを3本束ねて太いワラを1本作っています

12月2・3日、女性部がJA本所3階大会議室において、毎年恒例のしめ縄の作成を行いました。集まった女性部員の皆さんが役割を分担して、水で濡らしたワラにひねりを加えて束ね、それらを巻き合わせたものにいくつもの装飾品を彩りよく飾りつけていき、大小様々なしめ縄を完成させました。一つずつ丁寧に作られた女性部のしめ縄は質がよく丈夫であると好評で、JA本所に飾られるなど今年も大活躍しました。

女性部がしめ縄を作成

～年末年始の準備～

新春お楽しみクイズ

豪華賞品が
当たる!

タテのキー

ヨコのキー

大賞

ペア温泉宿泊券 1組!

★お年玉特賞 商品券5千円1名

★お年玉賞 商品券3千円1名

★お小遣い賞 商品券1千円5名

〈応募方法〉

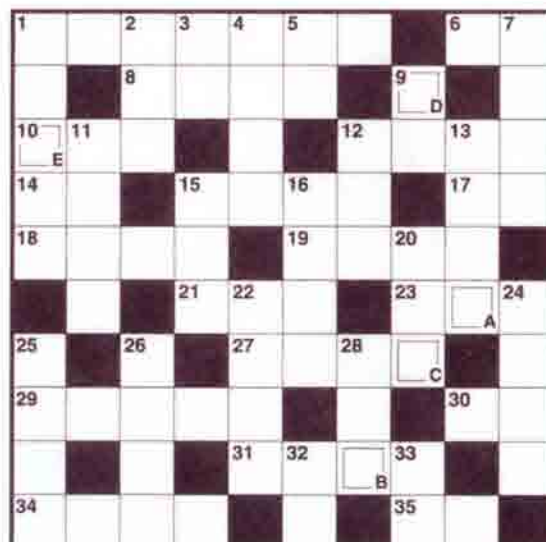
官製ハガキに答え、住所、氏名、年令、組合だよりの感想をご記入の上、JAそらち南「お年玉お楽しみクイズ」係まで応募下さい。

〈締め切り〉

1月14日(金) 必着です。

〈当選発表〉

2月号の誌上で発表します。



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

ヒント：レトロな遊びです

- 1 電車ごっこ、運転手は君だ、OOOOOはボクだ
- 2 ラクビー部、OOOに入った魔法の水
- 3 テレビばかり見てないでOOを読みなさい
- 4 父の話は、本に書いてあることのOOOOです
- 5 雪だ! スキーはできないからOOで遊ぼう
- 7 弟の顔はためぎにOOOO
- 9 X、OO、Z
- 11 おいしいから、お嫁さんに食べさせないそうです
- 12 OOOするほど仲が良い夫婦
- 13 両親共働きで、いつもカギを持っている子ども
- 15 ガシャーン! キャッチボールをして割ってしまった
- 16 OOOOで頭を丸坊主に刈ってもらった
- 20 横幅が広いOOOスコープ
- 22 花嫁修業にお茶とこれ
- 24 夜店で売っていた、いしがめの子供
- 25 前回り・逆上り…手にまめを作ってがんばった
- 26 女の子の遊び。糸を輪にして両手を使って遊ぶ
- 28 オニは10数えてふり向く遊び、OOOさんがころんだ
- 32 おもちつき、ウスとOO
- 33 生地の名前。汗をよく吸うので、パジャマなどを作った。フランネルの略

- 1 ラジオやテレビは夜中でもやっているね
- 6 雷が鳴ったらかくさないと、雷様にとられちゃう
- 8 オニは缶を踏んでからスタートするかくれんぼ
- 10 考えをめぐらすこと。どうしてよいかOOOにくれる
- 12 夏休みの旅行のOOOOをたてる
- 14 前もって推測する。OOせめてきごとにびっくり
- 15 鉄筆で原紙に文字を書く
- 17 OOと人情の板ばさみ
- 18 広々とした海
- 19 OOOOでカエルの解剖をした
- 21 夏を代表する果物、大きくて丸くて、赤や黄色がある
- 23 OOOはダメ、背すじを伸ばしなさい
- 27 男の子の遊び。大皿・小皿に玉を乗せる
- 29 間に合わせ。OOOOOの勉強は役に立たない
- 30 体中キズだらけ、でもOO功名なんてこともある
- 31 涙まで出しちゃって、OOOOがうまいね
- 34 気のかわりやすいこと、彼ったらOOOOで困っちゃう
- 35 家をOOにする時は、植木鉢の下にカギをおいとくよ

1月の売り出し予定 Aコープ

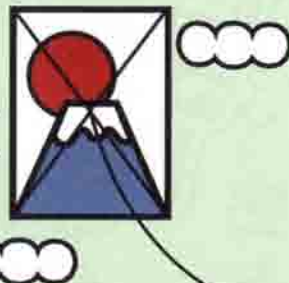
- 4日…Aコープ新春初売り
 5～6日…Aコープ新春一番祭
 7～8日…Aコープ新春お客様お買得市
 11～12日…ダイナマイト2days
 14～15日…Aコープ得々市
 18～19日…Aコープ88円均一
 21～22日…Aコープ第1弾本決算前の大総力祭
 25～26日…Aコープ得の市
 28～29日…Aコープ第2弾本決算前の大処分市

 **A-COOP** 由仁店・三川店
 ○三川店…毎週日曜日休み

初売り特典

1月4日、Aコープ初売りにお越しの
 お客様で、**2,000円以上お買い上げ**の方に、
 由仁店三川店合わせて**先着200名に**
卵1パックプレゼント!

また、この日は
ポイントも3倍!
 お誘い合わせの上、
 是非お越しください。



第36回 Aコープチェーン農協連合展示会

春の華秀苑 大総合展

◆と き／平成23年1月21日(金)～24日(月)

【営業時間: AM 9:00～PM 9:00 24日は午前中まで】

◆ところ／登別グランドホテル 3階大会場

きもの・婦人服・宝飾の祭典

【同時開催】コート・バッグ・メガネ・オーダー靴

参加ご希望の方はAコープ店にお申し込み下さい。

■主催／Aコープチェーン北海道苫小牧ブロック協議会
 JAそらち南・JA道央 ■後援／ホクレン



ご参加者特典

- 登別グランドホテルに1泊ご招待致します。
 但し、宿泊費一部ご負担いただきます。
- 宿泊の方…5,000円(土曜日は6,000円) * 日帰り無料
 当日会場にて申し受けます。
- 会場まで無料送迎致します。
- 84,000円以上お買上の方に負担金全額返金。
- 豪華夕食会 ■お楽しみ大抽選会

当農協のバス誘致日は1月21日(金)です

*バス時刻等は農協係員がご案内致します。



1月の行事

- 4日 Aコープ初売り
 金融部業務始め
 6日 一般業務始め
 14日 企画会議予定
 20日 第13回理事会予定
 26日 第14回理事会予定
 31日 決算棚卸予定
 辞令交付予定

編集後記

あけましておめでと
 うございます。本年も
 よろしくお願い申し上
 げます。
 今年も組合員皆様
 の協力を得ながら、よ
 りよい紙面づくりを心
 がけようと思ひます。
 ご協力の程、よろし
 くお願いいたします。



そらち南 くみあいだより

2011 1月号 Vol. 24

■発行 2011. 1. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
 発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
 TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
 HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
 メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
 印刷/山東印刷